



南越前町立

南越前中学校  
minamiyachi junior high school

# みらい

学校だより No. 7  
令和5年7月20日

校訓 『立志 清心 躍動』



みな中 HP QRコード

いよいよ明日から待ちに待った夏休みです。先週末より夏本番とも思えるようなきびしい暑さが続いています。規則正しい生活やしっかり食事を摂るなどして、元気いっぱいでのり切りたいと思います。

また、夏休み中は「山の日」や「お盆」もあり、地区によっては「花火大会」などの楽しい行事も計画されていると思います。学校では、部活動や陸上の大会、3年生は「高校のオープンスクール」や「補習」なども予定されています。夏休みの最初にしっかりと計画を立てて、だらだらとした生活にならないように過ごしてほしいと思います。



## ◆19日(水)に「いのちの授業」を行いました！【生徒の感想の一部を紹介します】(一部抜粋)

- 今日の授業を終えて、私はこれから今まで以上に一生懸命生きたいと思いました。病気でもっと生きたいと思っても生きられない人たちがたくさんいる中で、私は健康に生きることができているので、自分の命を失うようなことをせず、大切にしていきたいと思いました。(2年女子)
- 僕は、今生きている。家族の助けがあって生きている。辛いことがあっても友達や家族がいるから生きたいと思う。僕はそう思いました。(2年男子)
- 自分よりも小さい子が、「がん」などの病気に苦しんでいることを知って、とても心が痛くなりました。今、自分が普段と同じように楽しい生活が出来ることに感謝したいです。(3年男子)
- いのちの授業を通して、命の重さ、今生きていることがあたり前じゃないと気づけて、本当にいい経験になりました。景子ちゃんの話聞いていて、すごく感動して涙が止まらなくなりました。(3年男子)
- 今こうして学校に来てみんなと遊んでいることがあたり前じゃなくて、とても幸せなことだと分かりました。私もこれまでに辛いことが何回もあって、嫌になったこともあったけど、大切な命を無駄にしないよう過ごしていきたいです。(3年女子)
- 講演会を終えて私が一番大切にしたいと思ったことは、どんな人にもみんな同じ考えを持つということです。変に支えようとしたり助けようとしたりするのではなく、みんなと同じ普通の態度で接することが大切なんだと気づきました。(3年女子)
- 歩くことや走ること、食べること、学校へ行くこと、そして生きていること。今、私が出来ている「あたり前」のことに感謝して、これから生きていこうと思います。(3年女子)

## 情報

南越前町の文化財

【その4】国指定文化財；伊藤氏庭園(瀬戸区)

伊藤氏庭園は、江戸中期から後期にかけて集大成された「築山庭造伝」をもとに、現在からさかのぼり10代の祖、医業を営んだ助左エ門により作庭されたものであります。おそらく、当時は庭師的な専門家はまだ存在しなかったため、助左エ門の相当厳しい指揮のもと創設されたと伝えられています。伊藤家には「大変苦勞して作った庭であるから、子孫は大切に守ってゆくように」という言い伝えがあり、「築山池泉の小庭として、良く保存されたものである」として、昭和7年、国の名勝に指定されました。



自分のやっている掃除の範囲の広さ、深さが自分の人格に比例する  
作者不詳